

## ○ 学生による授業評価について

教育内容の充実や教授法の改善に役立てるため、学生による授業評価を実施する。

### 1. 評価対象

3コマ以上の講義を担当する教員（教授、准教授、講師、非常勤講師、助教）

### 2. 評価項目

下記「授業評価」参照

### 3. 実施方法・時期

担当教員の最終授業の終了後及び実習、試験の終了後  
回答用紙の配布・回収・集計等については別途定める。

### 4. 活用方法

授業担当教員へ評価をフィードバックして、次年度以降の授業の改善に役立てる。

### 5. 通知・閲覧・公表

学生課において、集計結果を保管するとともに、集計終了後、速やかに担当教員に通知する。  
授業評価については、教育プログラム評価委員会医学部部会が総括を行い、公表する。全教員の個別の結果は学内ホームページに掲載する。

### 6. その他

各教員の講義に関する評価の他、実習（臨床実習を含む）及び試験についても評価する。  
教員の評価、ベストティーチャー賞にも反映することから、必ず入力又は記入すること。

※学生による授業評価の実施方法・内容については、教育プログラム評価委員会において検討し、改訂することがある。

## 授業評価

教科

担当教員氏名

設問1～5について当てはまるところに□をしてください。

(まったく思わない←-----→とても思う)

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1 授業の開始時間に対し散漫で無く、授業内容に  | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 対しての時間配分は適切であった。         |                |
| 2 授業の構成、内容は十分準備されていた。    | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 3 授業は分かりやすかった。           | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 4 授業の内容に興味を持つことができた。     | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 5 授業の内容が教育要項に準拠していた。     | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 6 その他、意見があれば自由に記載してください。 |                |

※教員の評価、ベストティーチャー賞にも反映することから、必ず入力してください。

※この授業評価は授業の改善、大学評価の資料とする場合があります。

## 実験・実習評価

実習科目名 \_\_\_\_\_

設問1～17については当てはまるところに□をしてください。

(まったく思わない←-----→とても思う)

- |   |                |
|---|----------------|
| 1 実験・実習の必要性や位置づけが明確であった。  | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 2 実験・実習内容の分量は適切であった。  | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 3 実験・実習のレベルは適切であった。   | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 4 実験・実習で取り上げられた事柄は興味ある内容であった。                                     | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 5 この実験・実習で学んだことは今後役に立つ。   | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 6 教員の熱意や意欲を感じた。   | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 7 説明の仕方は分かりやすかった。   | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 8 実験・実習を行ううえで、人数・グループ分けは適切であった。                                   | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 9 実験・実習に必要な設備・器具は整っていた。   | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 10 実験・実習上の注意事項について十分な説明があった。                                      | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 11 学生からの質問に対して適切な指導があった。  | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 12 提出したレポート・スケッチに対する指導は十分であった。                                    | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 13 実験・実習を受講するうえで、実習テキスト（プリント含む）<br>は役に立った。                        | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 14 この実験・実習に積極的に参加できた。   | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 15 原理や操作手順を十分に理解して実験・実習に臨むことが<br>できた。                             | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 16 レポート・スケッチを自分自身で作成できた。  | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 17 実験・実習の内容を理解できた。  | ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ |
| 18 この実験・実習について、改善してもらいたい点を含め、長所・<br>短所等を自由に記載（マークシート裏面に記載）してください。 |                |

※教員の評価、ベストティーチャー賞にも反映することから、必ず記入してください。

※この授業評価は授業の改善、大学評価の資料とする場合があります。

## 臨床実習評価

### 診療科

設問1～16については当てはまるところに□をしてください。

#### A. 指導医について

- 1 指導医と討論する時間が充分にあった。  
2 親切に接してくれた。  
3 問題点を見つけるよう適切に指導してくれた。  
4 時間を厳守するよう適切に指導してくれた。  
5 実習中の最終目標を明確に示してくれた。  
6 毎日の目標を示してくれた。  
7 医学的知識について適切に指導してくれた。  
8 医学的技能について適切に指導してくれた。  
9 知識・技能について誤りがあった場合、注意や指導をしてくれた。

(まったく思わない←-----→とても思う)

- ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□

#### B. セミナーについて（行われなかった場合は記入不要です。）

- 10 よく準備された教材を使用してくれた。  
11 病態との関連について適切に説明してくれた。

- ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□

#### C. 自己評価

- 12 知識が増えた。  
13 基本的技能ができるようになった。  
14 診断・治療の選択が可能になった。  
15 症例の提示（発表）ができるようになった。

- ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□

#### D. 臨床実習の総合的評価

- 16 臨床実習を総合的に評価してください。

(悪い←-----→良い)

- ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□

- 17 その他、意見があれば自由に記載してください。

**※教員の評価、ベストティーチャー賞にも反映することから、必ず入力してください。  
※この授業評価は授業の改善、大学評価の資料とする場合があります。**

## 試験評価

### 教科

設問1～2については当てはまるところに□をしてください。

(まったく思わない←-----→とても思う)

- 1 試験の内容は講義内容（教育要項）に即していた。  
2 試験時間は適正であった。

- ①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□  
①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□

- 3 その他、意見があれば自由に記載してください。

**※教員の評価、ベストティーチャー賞にも反映することから、必ず提出してください。  
※この試験評価は授業の改善、大学評価の資料とする場合があります。**